

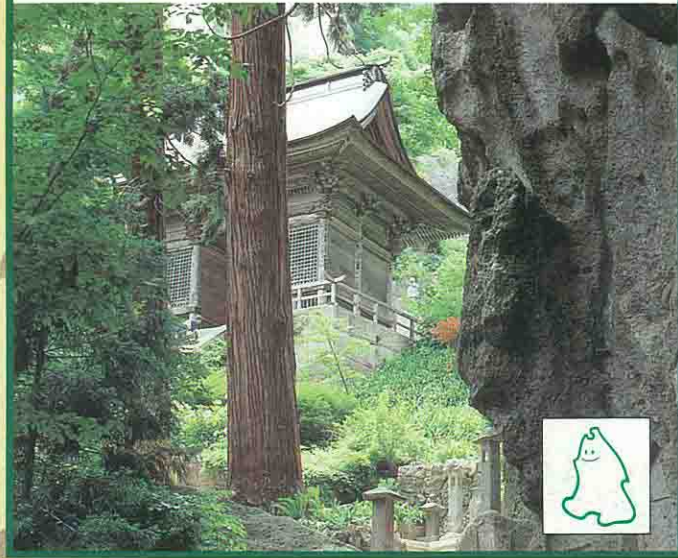
NEW OKUNO HOSOMICHI-YAMAGATA 新・奥の細道

一周ルート

⑮

将棋と山寺のみち

Shogi-to-yamadera-no-michi



山形県

周辺の アクセス ガイド

天童までは
JR山形駅から奥羽本線で天童駅
まで20分。
山形空港よりタクシーで10分。
山形市までは
JR山形駅から山形駅まで
約20分。



観光・宿泊 のお問合せ	天童市観光物産協会 〒994 天童市本町1-1-1	☎0236-53-1680
	山形市観光協会 〒990 山形市旅籠町2-3-25	☎0236-41-1112
交通の お問合せ	JR天童駅 〒994 天童市本町1-1-1	☎0236-53-2071
	JR山寺駅 〒990 山形市山寺4273	☎0236-95-2100
	山形交通天童管理センター 〒994 天童市鎮田2-4-16	☎0236-53-2371
コースの お問合せ	天童市商工観光課 〒994 天童市老野森1-1-1	☎0236-54-1111
	山形市観光物産課 〒990 山形市旅籠町2-3-25	☎0236-41-1212
	山形県自然保護課 〒990 山形市松波2-8-1	☎0236-30-2204

表紙の写真は、山寺・仁王門

みどころ案内 GUIDE

旧東村山郡役所資料館 Kyu-higashimurayama-gunyakusho-shiryokan

明治12年に建てられた洋風館。明治14年には、明治天皇御巡幸の際に行在所として使用された。アーチ型のステンドグラスからは色鮮やかな光が放たれ、今なお文明開化の華やかさをとどめている。天童の歴史、人々の喜びなど、数々の思い出を刻む大切な明治時代の遺産。県指定文化財。



旧東村山郡役所資料館

舞鶴山 Maizuruyama

舞鶴山は天授元年(1375)から天正12年(1584)の約200年間、天童氏の居城として栄え、山頂からは、遠く月山、朝日連峰、眼下には市内が一望できる。春の桜まつりは山頂広場で行われ、最大の呼び物である人間将棋が華やかに繰り広げられる。

また、秋には、紅葉の名所として多くの人で賑わい、市民の大切な憩いの場となっている。



人間将棋

将棋駒といて湯のふる里、フルーツの里、“天童”の、歴史と自然を満喫できる、自然歩道です。コースには、将棋駒ゆかりの歩道詰将棋、天童市を一望できる、舞鶴山公園の展望台、俳聖松尾芭蕉ゆかりの句碑、さらには、山形県を代表する景勝地、山寺があります。

芭蕉句碑 Basho-kuhi

俳聖松尾芭蕉は、元禄2年(1689年)、奥の細道行脚で江戸を旅立ち、尾花沢に滞在した後、天童をとおって、山寺へと向かった。ここでは、その道中に詠まれた名句「まゆはきを偲にして紅の花」の句碑が建てられ、いにしえを偲ばせている。



芭蕉句碑

山寺 Yamadera

山寺には、その歴史を物語るように数多くの文化財がある。山形城主斯波兼頼によって再建されたと伝えられる根本中堂には、慈覚大師が開山当時、比叡山から移した不滅の法灯が、千百年の歳月を経た今でも、ほのかな光を放っている。

山門をくぐると、奇岩が織りなす山腹の杉木立の中を千百余段の石段が、仁王門、性相院などを経て奥の院までくねくねと続き、その静寂に満ちた世界に心が洗われる。俳聖松尾芭蕉もこの情景に感動し「閑さや岩にしみ入蟬の声」の名句を詠んでいる。

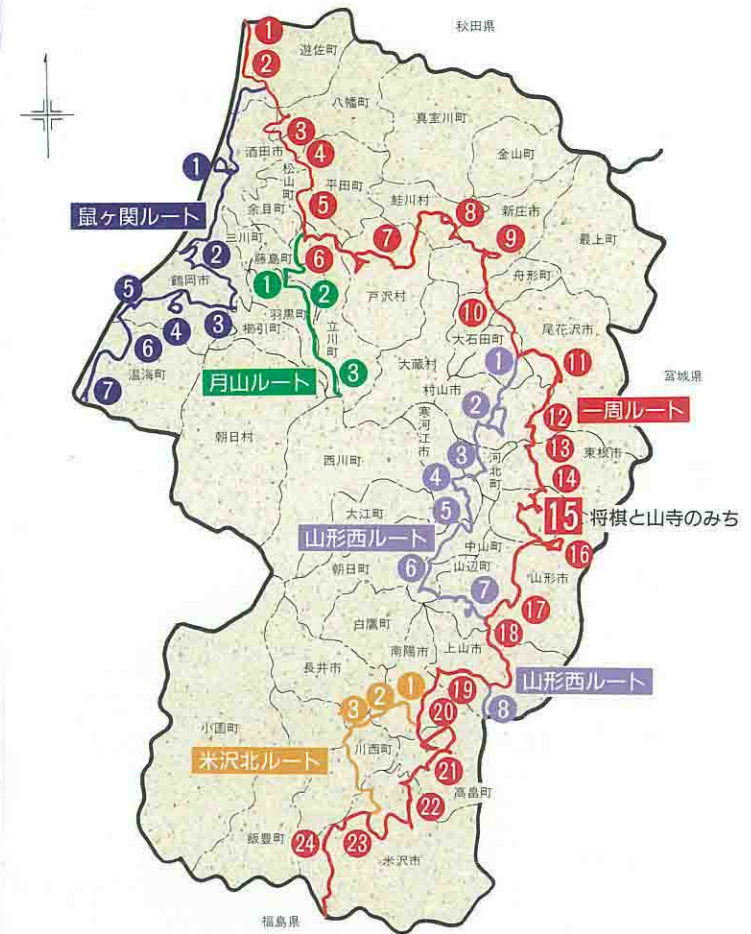
奥の院に近い岩窟には三重小塔が安置され、百丈岩の岩上には納経堂、開山堂、五大堂が並び建つ。特に舞台造の五大堂からの眺めは絶景。



春の山寺

YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



“新・奥の細道”とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

“新・奥の細道”は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この“新・奥の細道”は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで792kmとなっています。

この“新・奥の細道”を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
 - ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
 - ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
 - ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金元元融資を受けてつくられました。